



一般社団法人 ランドスケープアーキテクト連盟

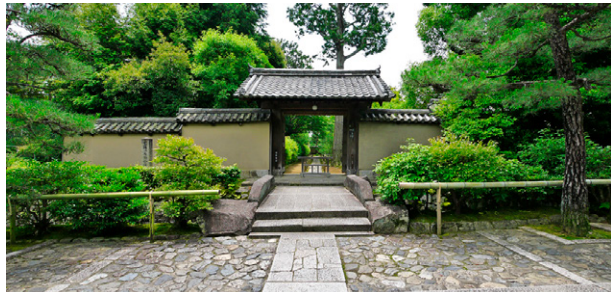


Consultants of Landscape
Architecture in Japan
KANSAI

庭園文化
セミナー
Vol. 16

真珠庵／孤篷庵を訪ねる

【造園 CPD プログラム 4.0 単位（認定番号 18-0486）】



2019年3月16日(土) 12:50～

- 12:50～13:00 大徳寺南門付近 集合・受付（時間厳守）
- 13:00～15:00 真珠庵 見学
- 15:00～17:00 孤篷庵 見学
- 18:00頃～ 懇親会（自由参加・会費別途）

日本を代表する名園見学を通じて、わが国固有の庭園文化や技術に触れる連続セミナーです。第16回目は、講師に矢ヶ崎善太郎氏を迎え、大徳寺塔頭の真珠庵と孤篷庵の見学を行います（一般時非公開）。

真珠庵では方丈とその東庭（史跡・名勝）、書院「通儀院」、茶室「庭玉軒」、特別展示となる現代作家6名が描いた方丈襖絵など、孤篷庵では方丈とその南庭（史跡・名勝）、書院「直入軒」、茶室「忘筌」「山雲床」などの見学を予定しています。いずれも建築・庭園ともに見応えのある内容です。ふるってご応募ください。

参加をご希望の方は事前の申込みをお願いします。定員 30 名（講師・スタッフ含）とさせていただきます。

《お申込み方法》

JLAU ホームページ Event ページ (<http://jlau.or.jp/event/>) 内の当セミナー記事にあるリンクより、「申し込みフォーム」をご記入下さい。定員に達し次第、申込みを締切らせていただきます。

参加費用：JLAU,CLA 関西会員 ¥2,500- / 一般 ¥5,000-（当日受付にてお支払いください）

※上記参加費用には真珠庵および孤篷庵の拝観料を含んでおります。

主催：一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟（JLAU）、一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会関西支部（CLA 関西）

【講師紹介】

矢ヶ崎 善太郎

Zentaro Yagasaki

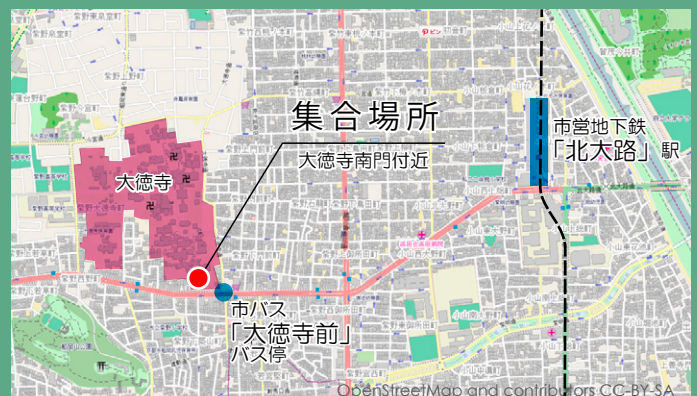
京都工芸繊維大学准教授
博士（学術）



茶室や数寄屋などの伝統的建造物と庭園からなる数寄的な空間の歴史と、それをつくってきた大工や庭師といった職方に関する調査研究に取り組む。近年は近代和風建築の保存と再生、および歴史遺産を資源にしたまちづくりの実践的研究も行う。

主な著書（共著、共編著）に『植治の庭—小川治兵衛の世界』淡交社、『茶譜』思文閣出版、『町家棟梁』学芸出版社など。

主な作品・修復工事に、織實苑（現・流響院）建造物（主屋・茶室等）復原改修工事監修（京都市）、旧島津家玉里邸黒門保存修理工事監修（鹿児島県鹿児島市）、など。



■アクセス

京都市バス 1、特59、92、204、205、206番系統で「大徳寺前」下車すぐ。
京都市営地下鉄烏丸線「北大路駅」より、約1.2km（徒歩約15分）